

10月5日(月)

最高の特権

聖書朗読 詩篇 100

キリストを信じる信仰によって大胆に確信をもって神に近づくことができます。

エペソ 3:12

今日の方

2020年10月5日～10月11日

翻訳 藤岡 伸子

編集 野口恵美子

検証を重ね本当に価値あるものを見極めるまでに、私たちはどれほど時間を費やすことでしょうか。まさにこれだと確信するまで、私たちは繰り返し考え、論理的に検討し、あるいは批判的に眺めて見たり、比較考慮したりするでしょう。けれども、私の母親は、永続するもの、意味あるもの、そして偽りでない本当のものであれば、私たちは心で感じそれと分かると言うのですが、確かにそうかもしれません。

何かを知るといことは、その時点でそれ以上見極める努力をしなくても良いという安堵感が得られるという恵みがあり、平安を覚えますが、私たちに与えられる恵みのうち最高の特権、恵みは、神様の子供としてそのご臨在に与ることが出来るということではないでしょうか。

詩篇の著者は、私たちに与えられた最高の特権の素晴らしさに心を留め、こう言っています。「知れ。主こそ神。主が、私たちを造られた。私たちは主のもの、主の民、その牧場の羊である。感謝しつつ、主の門に、賛美しつつ、その大庭に、入れ。主に感謝し、御名をほめたたえよ。主はいつくしみ深くその恵みはとこしえまで、その真実は代々に至る。」

こうした真理を自分は知っているという事実を、自らの心に思い起こさせましょう。このことは否定できないものです。

讃美歌 354

祈り 親愛なる主よ。あなた様の普遍の叡智と、あなた様が私たちに必要なものすべてを与えてくださることを感謝します。あなた様の深い恵みを他者と分かち合わせてください。

イエス様のお名前によって。アーメン。

ランディ・ロバーツ

ニューメキシコ州 グランツ

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

10月6日(火)

魂からの賛美

聖書朗読 詩篇 104:1~9

主よ。あなたは私の神。私はあなたをあがめ、あなたの御名をほめたたえます。あなたは遠い昔からの不思議なご計画を、まことに、忠実に成し遂げられました。

イザヤ 25:1

詩篇104篇は、「わがたましいよ。主をほめたたえよ。」という、力強く自分に言い聞かせることばで始まっています。詩篇の著者は、神を呼ぶのに、最も深い畏敬の念を込めて「あなたがたの父祖の神、主」、「わたしはある」(出エジプト3:15)という表現を用いています。「わたしはある」の英語表記がすべて大文字となっていることから、いかに心の底から神を称え、魂から賛美したものであるかという事が分かります。この著者は、神を、光の衣を着られ尊厳と威光を身にまとわれるお方と表現し、褒め称えています。神はこの世の自然、天の御使いを治められ、地の基を築かれ、水は神の定められた場所へと流れ、神の力と知恵によって定められた境を超えないようにされたと記しています。詩篇のこの箇所はこのように始まり、さらに、尊厳に満ち完全であられる神様を、賛美し主を喜ぶと記されています。

捕囚の身であったイスラエルの民は、モーセを送られたお方がどなたであるか知る必要がありました。私達も、この21世紀の世の虜となり行き詰まってしまったとき、「わたしはある」というお方が、イエス様をお送りくださった事を思い出すことが大切です。イエス様は、私達を自由にする為にこの世に来てくださったのです(ヨハネ8:31~36)。時間を無駄にはいけません。「すべての名にまさる名」(ピリピ2:9)を心の底から褒め称えましょう。

讃美歌 79

祈り 親愛なる父、天地万物の主よ。あなた様の御名を改めて畏れる思いを授けてくださるみことばを感謝します。あなた様が日々私達にお示し下さるあなた様の尊厳、恵み、力、そして、平安を感謝します。イエス様によって自由の身とされたことを感謝します。

イエス様のお名前によって祈ります。アーメン。

ジャニス・グリーンリーフ
アラバマ州 ハンツビル

10月7日(水)

私たちの見たいもの

聖書朗読 詩篇 119:17~32

私の目を開いてください。私が、あなたのみおしえのうちにある奇しいことに目を留めるようにしてください。私は地では旅人です。あなたの仰せを私に隠さないでください。
詩篇 119:18~19

イエス様はしばしば、霊的な盲目を肉眼的な盲目にたとえて語られることがありました。マタイ15:14では、「もし、盲人が盲人を手引きするなら、ふたりとも穴に落ち込むのです。」と言っておられます。イエス様に従うためには、目を開いてイエス様のお与えになる知恵を受け入れる必要があります。こうした真理は、私たちの目を開いてイエス様をはっきりと見るよう励ます様々な美しい讃美歌の中で謳われています。イエス様は町から町へと旅をされる間、しばしば盲人の目を癒されました。盲人たちはイエス様がそばをお通りになるのを道に座って待っていました。驚くことに、彼らの多くはイエス様のお名前を知っておりましたが、イエス様もひとりひとりの名をご存知でした。目を開いていただいた盲人たちは、喜んで去って行きました。

あなたも今日イエス様を見たいと願うのなら、目を開いてイエス様があなたに語っておられることに目を留めることが必要です。霊的に盲目の人は、偉大なる癒し主に耳を傾けることによって、その状況を変えることが出来るのです。

讃美歌 294

祈り 親愛なるお父様。私たちの目を開いてイエス様を見させてください。イエス様の御愛と恵みを受け入れさせてください。お父様、盲目のまま人生を歩みたくありません。あなた様はとて多くのものお与えくださるお方です。あなた様のお与えくださるあらゆる豊かなものを見させてください。あなた様のおきてのうちにあるあらゆる素晴らしいものを願い求めます。

イエス様のお名前によって。アーメン。

ケン・スコット
テネシー州ナッシュビル

10月8日(木)

主に信頼するか

聖書朗読 詩篇 130:1~8

心を尽くして主に抛り頼め。自分の悟りにたよるな。あなたの行く所どこにおいても、主を認めよ。そうすれば、主はあなたの道をまっすぐにされる。

箴言 3:5~6

「主に信頼するか。」神様は、聖書の歴史上の人物にこう尋ねられたのではないかと想像してみてください。この問いに対し、ノアは神様に信頼し家族ともども救われました。アブラハムも信頼し、全世界の彼の子孫は恵みを受けることとなりました。ヨシヤもまた神様に信頼し、エリコの堅牢な町の壁が壊されることとなったのです。

エリヤはどうでしょう。彼もまた神様に信頼し、偽りのいかなる神々にも勝る神様のみ力が現されることとなりました。マリアとヨセフも神様に信頼しました。彼らは赤ん坊を産み育て、人となられた神が私たちの救い主としてこの世に降りて来られることとなったのです。サウロも神様に信頼しやがてパウロとなり、初代教会を建てるといふ神様のご計画において、人々にもっとも影響を与える人物となりました。その影響力は今日にも及び、私たちの霊的な歩みにおける大きな恵みとなっています。

そして、神様の問いに対し、イエス様は、カルバリーの墓へと向かう苦しみの道で「わたしの願いではなく、みこころのとおりにしてください。」と応えられ、やがて甦り、天に昇られ、神様と私たちとの執り成しをしてくださるお方、救い主となられたのです。

あなたにも神様の問いが聞こえますか。神様は「主に信頼するか。」と尋ねておられます。

讃美歌 525

祈り 完全に忠実なお方であられる親愛なる神様。私のすべての日、今日そして永遠に、私自身をあなた様の御手に委ねさせてください。

救い主なるイエス様のお名前によって。アーメン。

ダニー・マイズ

テキサス州 アマリヨ

10月9日(金)

唯一無二の神

聖書朗読 詩篇 135:1~5

彼らは、自分では知者であると言いながら、愚かな者となり、不滅の神の御栄えを、滅ぶべき人間や、鳥、獣、はうもののかたちに似た物と代えてしまいました。

ローマ 1:22~23

詩篇135:5には「私は知る。主は大なる方、私たちの主はすべての神々にまさっておられる。」とあります。また、パウロは、「神々と呼ばれるものならば、天にも地にもありますが、私たちには、父なる唯一の神がおられるだけ」(I コリント 8:5~6)と言っています。全く偽りの神々が多くありますが、それらは人間によって作られたものです。

私は多くの国で同じ信仰者たちとともに礼拝する恵みに与ってきましたが、旅の間、木や石を彫って作られた、感情を表すと言われる偶像を拝む人々にも出会いました。宣教の為インドを訪れた際には、無数の神々と遭遇しました。これらの神々は説明できない事すべてを説明してくれる神々だそうです。私が訪れた村の中には、猿や象、牛を崇拝する村があり、人の手による守り神としての巨大な偶像も見られました。以前私が滞在していたホテルの外の通りで、人々が大きな偶像めがけて腐った食べ物を投げつけているのを見た事がありますが、その偶像は憎しみの神であると知りました。人々は、自分の人生や社会に起きた好ましくない出来事をすべてその偶像のせいにするのだそうです。

私たちが全能の神様以外の人あるいは物に信頼することがないように気を付けましょう。神様と自分の間に入りこむ偶像があったら、それが何であっても取り除きましょう。礼拝すべきはただ神様だけです。

讃美歌 267

祈り 親愛なるお父様。あなた様の創造されたこの世の美しいものだけでなく、真理であるあなた様のみことばにも、あなた様ご自身を見出すことができるようにしてください。

イエス様のお名前によって。アーメン。

セラーズ・S・クライン・Jr.

テネシー州 ヘンダーソンビル

10月10日(土)

全体をご覧になる神様

聖書朗読 詩篇 139:13~18

神よ。あなたの御思いを知るのなんと難しいことでしょうか。その総計は、なんと多いことでしょうか。それを数えようとしても、それは砂よりも数多いのです。私が目覚めるとき、私はなおも、あなたとともにいます。

詩篇 139:17~18

私はジグソーパズルが大好きで、テーブルの上にはいつも何かしらのパズルが広げてあります。私は、パズルと重ね合わせてこの世の歩みを考えさせられます。

私たちは皆、ジグソーパズルのピースのように、それぞれが神様の偉大なご計画の一部です。私たちがもし自分の使命の一部のピースにしか目を向けていなければ、人生はとても困難と思えるでしょう。完成したパズルは、神様だけがご存知です。

私たちの歩みは、希望が叶い物事が計画通り進むように見えるときもあれば、そうでない日々もあります。人生のパズルはひとつひとつ形も色もサイズも違うものです。祈り、みことばを読み、主にあつて平安を覚える日々は、充実しすべてがうまく行っていると感じることがありますが、自分の弱さや悲しい出来事のために涙を流し、また、葛藤することもあり、何事もうまくいかないと思う日々もあります。そのように落胆した日々を過ごすとき、パズルの箱の蓋に描かれた完成図を思い描くと、それは美しく、それによって全体像を掴むことができます。

私たちがたとえ何事もうまく行かない日々を送っていても、私たちのための神様の素晴らしいご計画に信頼するなら、神様が全体像をお示しくださる最終目的地に向かって突き進むことができます。その全体像が示されるとき、私たちの困難な日々に対するのは何故なのかという思いは、神様の御愛とその善なるご性質、永遠の完全性に圧倒されてしまうでしょう。先へ突き進んで行きましょう。

讚美歌 291

祈り 神様。あなた様のご契約を感謝します。過去の小さな物事の断片ではなく大きな絵を見ることができるようになってください。

イエス様のお名前によって。アーメン。

トニー・ペリー
テキサス州 ヒューストン

10月11日(日)

夜の祈り

聖書朗読 詩篇 141

主よ。私の口に見張りを置き、私のくちびるの戸を守ってください。

詩篇141:3

聖さと神様の守りを求めるダビデの夜の祈りは、その思いが如実に表されていますがとてもシンプルな祈りです。私たちは何かを語るとき、聞いてもらえなくても良いと思う人はいないと思いますが、必ずしも誰もが熱心に耳を傾けてくれるわけではありません。

祈りには力があります。祈りによって、神様をご自身のもとへ来るご自分のこどもたちの求めをいつも受け入れてくださることを思い出します。神様は私たちの願いに熱心に応えようとしてくださいます。この世のこどもたちの中には、親が殆ど耳を傾けてくれないようなこどもたちもいますし、すぐ傍に父親や母親がいることが当たり前のような子供たちもいますが、それが夢のような子供たちもいます。けれども、私たちのお父様は喜んで聞いてくださるお方です。

ダビデ王のこの祈りによって、私は自分の祈りについて振り返って考えさせられます。ダビデ王は、自分の祈りを香として神様に受け取っていただきたいと願っています。また、くちびるを制して欲しいと願い、さらに、罪を遠ざける清い心を願い求めています。

私が祈りの中で最も求めていることは何でしょう。私の祈りは「おねだり」ばかりと思うことがあります。ダビデの祈りによって、私も自分の口に口輪を掛けなければと思わされます。ダビデは祈りのうちに、善であり私たちを修復して下さるお方である神様への畏れの思いが深まっていっています。神様は全知全能のお方です。

讚美歌 521

祈り 聖なるお父様。どうか誰かを強め励ますようなことばを語らせてください。他の人の魂をくじくようなことばを語らせないでください。

私たちの主、イエス・キリストによって。アーメン。

セブン・クラーク・ゴード
カリフォルニア州 ブリス